



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9384 URL http://www.ntl-naigai.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 常多 晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 三根 英樹 (TEL) 06-6260-4800  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	16,093	8.2	1,067	18.6	1,108	29.9	877	49.9
28年12月期第3四半期	14,879	△12.3	900	△21.8	853	△25.4	584	△15.9

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 925百万円( —%) 28年12月期第3四半期 30百万円(△93.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	90.44	—
28年12月期第3四半期	60.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	10,058	7,488	70.0
28年12月期	9,393	6,856	68.6

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 7,046百万円 28年12月期 6,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年12月期	—	15.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	7.6	1,500	14.6	1,500	12.5	1,100	150.8	113.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	10,698,000株	28年12月期	10,698,000株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	1,000,988株	28年12月期	1,000,988株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	9,697,012株	28年12月期3Q	9,697,035株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年1月1日～平成29年9月30日）におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善傾向が見られ、景気は緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、欧米の政治動向への懸念や地政学的リスクの高まりなどもあり、先行き不透明な状況が続くと見込まれます。

一方、当社業績に大きな影響を及ぼすわが国の貿易については、輸出、輸入とも対前年比増加傾向にあり、特に中国、アジア向けの輸出の持ち直しが顕著であります。

このような状況の下、当社グループは、平成29年8月にGTC-ASIA(MYANMAR)COMPANY LIMITEDの株式の100%を取得して子会社化（非連結子会社）し、商号をNTL NAIGAI TRANS LINE(MYANMAR)CO.,LTD.に変更しました。また、NTL NAIGAI TRANS LINE(THAILAND)CO.,LTD.におきましても、新たにタイ最大の国際貿易港であるレムチャバンに支店を開設し、平成29年10月より営業を開始する等、ASEAN地域での売上拡大に向けた体制作りを進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は16,093百万円（前年同四半期比8.2%増）、営業利益は1,067百万円（同18.6%増）、経常利益は1,108百万円（同29.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は877百万円（同49.9%増）と、売上高、利益とも前年同四半期を上回りました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①日 本

日本における国際貨物輸送事業につきましては、混載貨物輸出を主力としております。当第3四半期連結累計期間における売上高は、単体の輸出売上が混載輸送及びフルコンテナ輸送においていずれも増加し、国内子会社の2社も前年同四半期を上回り増収となり、また、セグメント利益（営業利益）においても同様に増益となりました。

この結果、売上高は、10,776百万円と前年同四半期と比べ589百万円（5.8%増）の増収となり、セグメント利益（営業利益）は638百万円と前年同四半期と比べ83百万円増加（15.0%増）し、増収増益となりました。

#### ②海 外

当社グループはアジア地域及び米国に連結子会社10社を有しており、これらの子会社の売上は日本からの貨物の取扱が中心となります。当第3四半期連結累計期間における海外売上は、内外銀山ロジスティクス株式会社の売上寄与等により増収となり、また、セグメント利益（営業利益）においても同様に増益となりました。

この結果、売上高は、5,316百万円と前年同四半期と比べ624百万円（13.3%増）の増収となり、セグメント利益（営業利益）は448百万円と前年同四半期と比べ84百万円増加（23.1%増）し、増収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は10,058百万円（前連結会計年度末比664百万円増加）となりました。増加の主な理由は、流動資産の増加693百万円（現金及び預金の増加583百万円及び売掛金の増加69百万円等）によるものであります。

負債は2,570百万円（同32百万円増加）となりました。増加の主な理由は、流動負債の増加16百万円及び固定負債の増加15百万円によるものであります。

また、純資産は7,488百万円（同632百万円増加）となりました。増加の主な理由は、利益剰余金の増加586百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（平成29年12月期）の業績につきましては、平成29年2月10日に公表いたしました通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,496,637	5,080,195
売掛金	1,670,696	1,739,724
その他	458,810	498,722
貸倒引当金	△11,020	△10,050
流動資産合計	6,615,124	7,308,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,370,363	1,359,535
その他(純額)	538,779	536,631
有形固定資産合計	1,909,143	1,896,166
無形固定資産		
のれん	141,710	125,294
その他	61,722	54,021
無形固定資産合計	203,432	179,315
投資その他の資産		
その他	982,180	979,997
貸倒引当金	△316,171	△305,496
投資その他の資産合計	666,009	674,500
固定資産合計	2,778,585	2,749,982
資産合計	9,393,710	10,058,575

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	985,360	1,023,222
短期借入金	23,940	—
未払法人税等	247,641	159,172
賞与引当金	12,223	139,432
その他	370,344	334,429
流動負債合計	1,639,510	1,656,257
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
退職給付に係る負債	243,342	263,821
その他	154,823	150,045
固定負債合計	898,165	913,866
負債合計	2,537,675	2,570,124
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	243,937	243,937
資本剰余金	233,937	233,937
利益剰余金	6,819,221	7,405,335
自己株式	△1,020,526	△1,020,526
株主資本合計	6,276,569	6,862,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,770	26,968
為替換算調整勘定	142,583	159,026
退職給付に係る調整累計額	△2,735	△2,646
その他の包括利益累計額合計	165,618	183,347
非支配株主持分	413,846	442,420
純資産合計	6,856,034	7,488,451
負債純資産合計	9,393,710	10,058,575

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	14,879,581	16,093,281
売上原価	10,645,099	11,650,758
売上総利益	4,234,481	4,442,522
販売費及び一般管理費	3,333,924	3,374,672
営業利益	900,557	1,067,850
営業外収益		
受取利息	17,612	16,556
為替差益	—	4,431
不動産賃貸料	19,788	22,115
その他	15,877	12,422
営業外収益合計	53,278	55,526
営業外費用		
支払利息	4,976	1,899
不動産賃貸費用	3,583	3,583
為替差損	72,867	—
支払手数料	17,557	8,934
その他	1,272	213
営業外費用合計	100,258	14,631
経常利益	853,577	1,108,744
特別利益		
固定資産売却益	196	185
投資有価証券売却益	—	102,259
特別利益合計	196	102,444
特別損失		
固定資産除売却損	522	206
施設利用会員権評価損	3,950	—
特別損失合計	4,472	206
税金等調整前四半期純利益	849,302	1,210,982
法人税、住民税及び事業税	313,398	338,652
法人税等調整額	△48,260	△25,745
法人税等合計	265,138	312,907
四半期純利益	584,163	898,074
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△789	21,050
親会社株主に帰属する四半期純利益	584,953	877,024



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	584,163	898,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,800	1,197
為替換算調整勘定	△527,409	26,161
退職給付に係る調整額	△45	88
その他の包括利益合計	△553,255	27,447
四半期包括利益	30,908	925,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,897	894,753
非支配株主に係る四半期包括利益	△44,988	30,768

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,186,880	4,692,700	14,879,581	—	14,879,581
セグメント間の内部売上高 又は振替高	242,422	512,755	755,177	△755,177	—
計	10,429,303	5,205,455	15,634,759	△755,177	14,879,581
セグメント利益	555,351	364,161	919,512	△18,955	900,557

(注) 1. セグメント利益の調整額△18,955千円には、のれん償却額△18,947千円及びその他調整額△7千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,776,444	5,316,837	16,093,281	—	16,093,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	253,767	566,273	820,040	△820,040	—
計	11,030,211	5,883,110	16,913,322	△820,040	16,093,281
セグメント利益	638,434	448,382	1,086,817	△18,966	1,067,850

(注) 1. セグメント利益の調整額△18,966千円には、のれん償却額△18,947千円及びその他調整額△19千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

該当事項はありません。